

① 整備候補地の条件等

| | |
|-----------|--|
| 選 定 範 囲 | 一関市、平泉町全域（一関市狐禅寺地区を除く） |
| 必 要 面 積 | 約 5 ha (50,000 m ²) ※ 余熱活用施設の敷地面積を含む面積。 |
| 使 用 年 数 | 40 年程度（使用開始後 20 年程度で基幹改良を想定） |
| 施 設 規 模 | 焼却処理能力 105 t /日（稼働開始年度に応じ適宜見直し） |
| 対 象 廃 棄 物 | 焼却対象一般廃棄物（粗大ごみを含む） |
| そ の 他 | 当初は、エネルギー回収棟、管理・啓発棟、災害時ストックヤードなどを整備予定。リサイクル棟は将来的な移転を考慮し敷地のみ確保する。 |

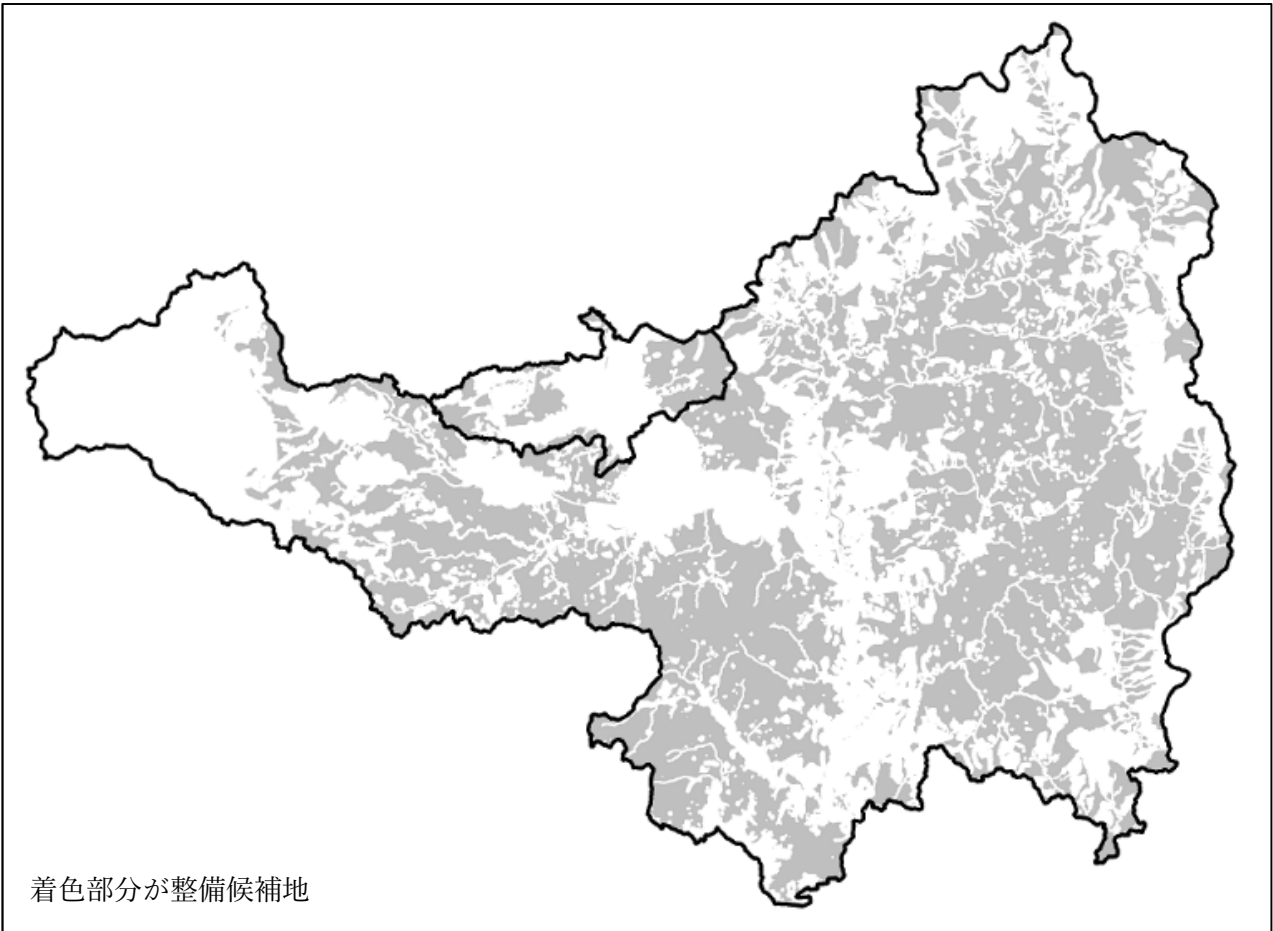
② 第 1 次選定（除外条件）

[自然的特性条件（18 項目）]

| 条 件 | 除外の方法 |
|----------------|-------------------|
| 1. 自然公園地域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 2. 自然環境保全地域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 3. 環境緑地保全地域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 4. 鳥獣保護区特別保護地区 | 条件が該当する全域を除外 |
| 5. 国有林 | 条件が該当する全域を除外 |
| 6. 保安林 | 条件が該当する全域を除外 |
| 7. 河川保全区域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 8. 緑の回廊 | 条件が該当する全域を除外 |
| 9. 砂防指定地 | 条件が該当する全域を除外 |
| 10. 急傾斜地崩壊危険区域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 11. 地すべり防止区域 | 条件が該当する全域を除外 |
| 12. 地すべり危険地区 | 条件が該当する全域を除外 |
| 13. 山腹崩壊危険地区 | 影響範囲を半径 100mとして除外 |
| 14. なだれ危険地区 | 影響範囲を半径 100mとして除外 |
| 15. 崩壊土砂流出危険地区 | 影響範囲を半径 100mとして除外 |
| 16. 土石流危険溪流 | 条件が該当する全域を除外 |
| 17. 地すべり地形分布図 | 条件が該当する全域を除外 |
| 18. 浸水想定区域 | 条件が該当する全域を除外 |

[社会的特性条件（6 項目）]

| 条 件 | 除外の方法 |
|----------------|--------------------------------|
| 19. 都市計画区域 | 工業地域、準工業地域及び工業専用地域を除く用途指定区域を除外 |
| 20. 文化財等 | 影響範囲を半径 100mとして除外 |
| 21. 埋蔵文化財包蔵地 | 条件が該当する全域を除外 |
| 22. 重要文化的景観 | 条件が該当する全域を除外 |
| 23. 巨樹・巨木林 | 影響範囲を半径 100mとして除外 |
| 24. 景観地区・準景観地区 | 条件が該当する全域を除外 |



※ 詳細は、広域行政組合総務管理課へお問い合わせください。